

ノースカロライナ TEACCH プログラム視察研修 2019

専門領域に優れた通訳者が日本より同行



専門家先生達による集中講義



TEACCH を活用した支援組織 GHA



梅永先生と参加者グループ

研修期間: 2019年 7月27日(土)~8月05日(月) 8泊10日

訪問都市: アメリカ/シャーロット、アルバマール、チャペルヒル

募集人員: 20名様 (最少催行人員15名様予定)

旅行代金: 2019年 3月下旬~4月上旬発表予定

募集締切: 2019年 5月下旬締切予定

○旅行代金とは別途、TEACCHセンター研修費を現地でお支払いをお願いしております。

○その他、国内空港施設使用料、現地空港税、燃油サーチャージおよび航空保険料が別途必要です。

◇◇◇上記の内容は急遽変更になる場合がございますので予めお含みおきください◇◇◇

臨床的に最も成功している自閉症児(者)の為のプログラムとして、今や世界各国で取り込まれ、広く認知されている TEACCHプログラムを発祥の地である本場ノースカロライナ州のTEACCHセンターで受講していただきます。研修先のノースカロライナ大学は自閉症に関してアメリカ二大研究センターに指定されており有意義で実践的なプログラムを提供していただけます。プログラム開始当初は、日本でTEACCHを広められたパイオニアの佐々木正美先生に企画協力および同行解説をお願いしておりましたが、現在は、就労支援の第一人者としてご活躍されている、梅永雄二先生に務めていただいております。20年以上にも渡って多くの支援担当者や療育関係者の方々にご参加いただいている研修プログラムです。

同行解説: 早稲田大学教授 日本LD学会常任理事
日本自閉症スペクトラム学会理事

梅永 雄二 先生

過去参加者の声

- TEACCH の基本的な理念から最新の動向まで広く深く研修出来る内容で満足した。 <女性 大学教員>
- 企業内で働く自閉症の方々の姿が見られて、インタビューも出来て良かった。 <女性 支援員>
- 梅永先生や現地スタッフより細やかで幅広く説明していただき、TEACCHの本質に触れられた。 <男性 施設職員>
- 療育、就労、生活支援など幅広いジャンルを網羅出来て知見を拓ける良いきっかけになった。 <女性 就労スタッフ>
- 研修内容を深く理解し、専門知識がある通訳者が丁寧に対応してくれて最高だった。 <女性 元教員>
- TEACCH の手法や考え方を取り入れた自閉症支援の実践現場を見る事が出来て勉強になった。 <男性 施設職員>

今年も TEACCH 研修/セミナー運動!

第182回国治研セミナー「TEACCHプログラム ~アスペルガー成人期支援~」

日時 2019年5月12日(日) <講義時間>10:00~17:00 会場 飯田橋レインボービル <http://www.ienuohikariss.co.jp/bld/>

講師 梅永雄二先生 村上由美先生 高橋亜希子先生 三條美紀先生予定 ※詳細が確定後、弊社HPで発表いたします。

研修企画: 一般社団法人 国際教育

受託販売: 株式会社リバティ・インターナショナル

旅行実施: 株式会社トラベルプラン

観光庁長官登録旅行業第 566 号 (一社)日本旅行業協会正会員

お問い合わせ ▼パンフレットおよびプログラムのご希望は、裏面の必要事項を全て明記の上、Fax か郵送にてご送付ください▼

株式会社リバティ・インターナショナル(一般社団法人 国際教育) ツアコード: 1722 担当: 縄手/金子

Tel: 03-6261-1935 Fax: 03-6261-1934 Email: info@iiet.co.jp Web: <http://www.iiet.co.jp>

日数	月日	都市	時間帯	内容
1	7月27日 (土)	成田 シャーロット	午後 夜	国際出発フロア指定場所で参加者集合、搭乗手続、ミーティング 成田出発、途中都市でアメリカ入国、乗継便でシャーロットへ シャーロット空港到着、荷物引き取り、セキュリティチェック 専用車でシャーロット市内ホテルへ移動しチェックイン [シャーロット泊]
2	7月28日 (日)	シャーロット	午前 午後	梅永雄二先生による TEACCH 研修概要レクチャー 専用車出発、シャーロット市内散策、ショッピングなど自由行動 [シャーロット泊]
3	7月29日 (月)	シャーロット	終日	シャーロット TEACCH センターにて研修 -TEACCH 基本概要および最新事情 -自閉症スペクトラム障害における学習スタイル -TEACCH 構造化 -PEPⅢおよび TTAP の解説と実演、アセスメントツールなど予定 [シャーロット泊]
4	7月30日 (火)	シャーロット アルバマール チャペルヒル	早朝 午前 夜	チェックアウト後に専用車でアルバマールへ移動 アルバマール GHA Autism Supports を視察 (援助付きアパート、ファーム、作業所、就労現場などを見学) 終了後、専用車でチャペルヒル市内ホテルへ移動し、チェックイン [チャペルヒル泊]
5	7月31日 (水)	チャペルヒル	終日	チャペルヒル TEACCH センターにて研修 -T-STEP(青年期の就労移行トレーニング)のビデオ・デモン ストレーション、T-STEP 実践の教育現場について(確認中) -社会との関わり方、不安の解消など予定 [チャペルヒル泊]
6	8月01日 (木)	チャペルヒル	終日	チャペルヒル TEACCH センターにて研修 -CLLC による居住サービスの実際 -ローリー自閉症協会訪問(確認中) -個々の ICT コミュニケーション活用など予定 [チャペルヒル泊]
7	8月02日 (金)	チャペルヒル	午前 午後 夕方	就労支援および社会福祉医療制度について講義 地元の関連企業および就労支援施設を視察 (2グループに分かれ、就労先企業や職業リハビリ施設などを見学) TEACCH 研修修了式およびセレブレーションディナー [チャペルヒル泊]
8	8月03日 (土)	チャペルヒル	終日	専用車出発、チャペルヒル市内散策、ショッピングなど自由行動 [チャペルヒル泊]
9	8月04日 (日)	チャペルヒル ローリーダーラム	早朝 午前	チェックアウト後に専用車でローリーダーラム空港へ移動 ローリーダーラム空港出発、途中都市で乗継、一路へ帰国の途へ [機内泊]
10	8月05日 (月)	成田	午後	成田帰着、一旦ロビーで集合後に解散

航空会社: アメリカン航空(AA)、デルタ航空(DL)、日本航空(JL)など ※往復とも乗継便利用

宿泊ホテル: <シャーロット>オムニ、ダブルツリーバイヒルトンなど<チャペルヒル>フランクリン、ハンプトンインなど

◇◇◇上記の内容およびスケジュールは視察先や航空会社などの事情により急遽変更となる場合がございます◇◇◇

お問い合わせ ▼パンフレットおよびプログラムのご希望は、下記の必要事項を全て明記の上、Fax か郵送にてご送付ください▼
株式会社リバティ・インターナショナル(一般社団法人 国際教育) 〒102-0074 東京都千代田区九段南3-7-12 九段玉川ビル5F
Tel: 03-6261-1935 Fax: 03-6261-1934 Email: info@iiet.co.jp Web: <http://www.iiet.co.jp>

----- キリトリ線 -----

ご希望の方に○を⇒ノースカロライナ TEACCH 研修 2019 パンフレット/第 182 回国治研 TEACCH セミナープログラム

フリガナ 名前	男 ・ 女	所属先名称と職業
フリガナ <送付先> 自宅・勤務先 住所 〒		
Tel 番号 () -		Fax 番号 () -
E mail アドレス		@

ノースカロライナ TEACCH 研修および TEACCH セミナーをお知りになったのは?

紹介(様より) DM 専門誌 HP 講演会/学会 リピーター 国治研通信()